様式第１号（第３条関係）

|  |
| --- |
| 受　付№ |
| 奨学生№ |

|  |
| --- |
| 奨　　　学　　　生　　　願　　　書 |
| （ふりがな） |  | 　(満　　　歳)　　　　年　　　月　　　日生　 |
| 本人氏名 | 　　　　　　　　　※　　（男・女） |
| 本　籍　地 | 　　　　　　県 |
| 現　住　所 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　） |
| 希望する奨学金 | ※ | 高等学校　　　　　修学資金 | 希望する貸与期　間 | 令和　　　年　　　月から令和　　　年　　　月まで　　　　　年　　　箇月間 |
|  | 高等専門学校　　　　 〃 |
|  | 専修学校高等課程　　 〃 |
|  | 大　　学　　　　　　 〃 |
|  | 短期大学　　　　　　 〃 |
|  | 専修学校専門課程　　 〃 |
|  | 入学準備金 |
| 進学希望校在学している場合はその学校名・学年 | 　　　　　　　　　高等学校（高等専門学校）　　　　　　　　　　　　　科　　　　　　　　　大　　学　　　　　　　　　学部　　　　　　　　　　科　　　　　　　　　専修学校　　　　　課程　　　　　　学部　　　　　　科 |
| 本人履歴 | 　　　年　　　月　　　　　中学校卒業 | 　　　　　年　　　月 |
| 　　　年　　　月　　　　高等学校卒業 | 年　　　月 |
| 胸の図健康診断 | 既往症　病　名　　　　発病　　　　年　　月　　日全快　　　　年　　月　　日最近の健康状態（医師の所見）医師名　　　　　　　　　　　　　 | Ⅹ線診断　（間接撮影・6×6㎝判）　　　　　　　　検査時期　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　検査機関　　　　　　　　　　医師の所見医師名　　　　　　　　　　　　　 |
| （経済状況など）奨学金希望理由 |  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| 学資の内訳 | 食　　費　　　　　　　　円　　　　授業料　　　　　　　　　円住居費　　　　　　　　円　　　　学校納付金　　　　　　　　　円交通費　　　　　　　　円　　　　その他　　　　　　　　　円学用品費　　　　　　　　円　　　　　　計　　　　　　　　　　　円 |

自宅外通学希望者(朱書)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 家　族　の　状　況 | 続　柄 | 氏 名 | 年 齢 | 職　業 | 勤務先 | 年収（税収） | 父(母)死亡のときは、その死亡年月日　　年 　月 　日（　　歳） |
|  |  |  | 歳 |  |  | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  | 就学者在学校名及び学年 | 奨学金貸与の有無 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  | ※有・無 |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 有・無 |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 有・無 |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 有・無 |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 有・無 |
| 合　計　　　　　　人 |  | 円 |  |
| 備　考 |  |
| 所　　　　　得 | 給与所得 | ※商業・工業・林業・漁業所得 | 農業所得 | その他の職業所得 |
| 年収　　　　 円 | 年収　　　　　　　円 | 年収　　　　　　　円 | 年収　　　　　　　　　円 |
| 賞与、諸手当その他を含む | 年売上高円営業支出円営業利益円 | (自家用消費分を含む)田　アール耕作面積畑　アール山林等面積 | ※原稿料、各種報酬、　恩給、遺族年金、扶助料　利子収入、間代、家賃、　その他 |
| 特別控除 | 母子世帯 | ※ | ×千円 | 長期療養者のいる世帯 | ※ | ×千円 |
| 就 学 者 |  |  | 家計支持者が別居している世帯 |  |  |
| 小学校児童 |  |  | 災害罹災世帯 |  |  |
| 中学校生徒 |  |  | 父母以外に所得収入者のいる世帯 |  |  |
| 高等学校生徒 |  |  |
| 大学生 |  |  | 計 |  | 千円 |
| 身障者世帯 |  |  |
| 以上のとおり記載に相違ありません。奨学生として採用いただきたくお願い申し上げます。令和　　　年　　　月　　　日本人　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連帯保証人　　住所　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日立市教育委員会殿 |

記入上の注意

１　※印のところは、該当のものに○をつける。×印のところは記入しないこと。

２　本人の履歴は、休学、転学、退学等の異動も理由を付けて漏れなく記入すること。

３　健康診断の欄は医師が記入すること。**出願年度に実施された学校保健安全法による定期健康診断を受けて修学上支障がない場合には、空欄のこと。**

４　奨学金希望理由は具体的に、詳しく記入すること。

５　学資の内訳のうち、自宅通学者は食費及び住宅費は記入しないこと。

６　家族の状況のうち、続柄の前に家計支持者には○、別居者には×をつけること。

７　所得は家族全員の収入を記入し、父及び母又はこれに代わって家計を支えている者について、前年度の所得証明書（源泉徴収票、給与支払報告書等）を添えること。また、所得額は、全て税込の額を記入すること。

８　連帯保証人は、独立の生計を営む父母兄姉又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは親権者又は後見人）で将来奨学金返還の責任を負いうるものであること。

**なお、奨学生として選定されたときは、さらに別の保証人が必要となるので考慮しておくこと。**